

平成 30 年 7 月 12 日 (木曜)

平成 30 年度 圏央道・新東名等整備促進大会の開催



首都圏中央連絡道路建設促進期成同盟会などの4団体が合同で、神奈川県内における幹線道路網の整備促進に向けて、促進大会を開催しました。



(黒岩知事の挨拶)

経済のエンジンを神奈川県から回していくため、「つながるべき道路をつなげていく」とともに、渋滞対策などにより、「道路を使いやすく」することが、大変重要です。

このような道路に対する思いを、参加された皆様と共有し、我々の声を国等にしっかりと届けていきたいと思っております。

平成 30 年 7 月 12 日 (木曜)

平成 30 年度 圏央道・新東名等整備促進大会の開催



左から) 高橋秦野市長 落合平塚市長 森技監 浅羽副知事 松尾鎌倉市長



整備促進大会終了後は、浅羽神奈川県副知事、落合平塚市長、松尾鎌倉市長、高橋秦野市長が、国土交通省森技監に対し、整備促進大会で決議された「神奈川県内の幹線道路網の整備と活用」に関する要望を行いました。